

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	06068-1	事業名	会故の森整備・活用事業	部名	環境産業部
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財務	会計	室名	森林林業室
	基本施策	04:自然との共生	務	款	一般会計	
	施策の方向	04:自然とのふれあいの場や機会の創出	科	項	農林水産業費	
	戦略プロジェクト		目	目	農林水産業費	林業振興費

② 目的・概要	対象	市民及び企業(事業所)職員
	目的	市民や企業(事業所)職員に対し、自然に触れ合える機会を創出し、憩いの場・環境学習の場として提供するため、企業・市民・行政で組織される「かめやま会故の森環境整備協議会」により関町市瀬地内の市有林(会故の森)の整備・活用を行なう。

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	① 活動	名称	整備活動参加人数	計画値		
		補足	会故の森の整備や活動に参加した市民や企業(事業所)職員の人数	実績値	331	291
			単位	人	人	人
	② 成果	名称		計画値		
		補足		実績値		
				単位		

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績				<ul style="list-style-type: none"> ● 森林環境整備業務委託 委託内容: 下刈り0.5ha、間伐0.17ha ● イベントの開催(2回) 歩道整備、木工教室 130名参加 間伐・しいたけ菌打体験、きのこの講話 165名参加 			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,480
		国庫支出金		240	240	一般職員人件費 ②	1,480
		県支出金				所要人員 ③	0.20
		地方債				臨時職員人件費 ④	
		その他				受益者負担額 ⑤	
		一般財源		240	240	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	1,480		
	総コスト		⑥	1,720			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	当初、平成20年度から5カ年計画であった「かめやま会故の森環境整備構想」を、平成25年度から平成29年度までの5カ年更新し、新たな構想では、森林整備の「見える化」を中心に進めることとした。 また、平成25年度から実施した広葉樹の伐採や木工教室のイベントを通じて、市民や事業所職員に対し間伐材の有効利用や森林整備の必要性を伝えることができた。	総合判定	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">B</p> <p>まずまず進んだ</p>
	【反省点・課題】	「かめやま会故の森環境整備構想」に基づく森林整備は順調に進んでいるものの、脱退する事業所や協賛金の納入のみでイベントに参加しない事業所が増えてきた。		
	【改善の方向性】	かめやま会故の森の森づくりについては7年が経ち、森林づくり体験イベントもマンネリ化しており、事業所の参加を促すような新たな企画を検討する。また、「かめやま会故の森環境整備構想」は平成29年度までとなっており、構想終了後更新するのか、完了するのかを今後検討する。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 森林林業室長 村田 博	